

(東北少年院)

【作品：本心】

僕には大切に大好きな人が居ます  
今までたくさん  
傷つけ  
裏切り  
泣かせ  
心配を掛けた  
強く当たったり  
暴言も吐いた  
素直になれなかった  
恥かしかった  
それでも見捨てることなく  
優しく見守り  
助けてくれた  
毎日、おいしいご飯を作ってくれた  
何気ない日常を作ってくれた  
不自由なく生活を送らせてくれた  
大事に育ててくれた  
当たり前だとは思っていなかったけど  
伝えられなかった感謝  
「ありがとう」その一言が言えなかった  
本当は見せたかったカッコ良い姿  
見せてしまったのは情けない姿  
僕が見たのは老いた姿  
見たくなかったその後ろ姿  
さみしくてうめた偽わりの愛  
求めていたのは母からの愛  
助けてあげて、見たかった笑顔  
僕が見たのは悲しくて泣く顔

それを見た時に痛んだ僕の心  
でも、僕が言ったのはふざけんな  
本当に思っていたのはごめんなさい  
忘れてはいけない感謝の気持ち  
母のおかげで自分がある  
母の有難みを知った時  
それは大人に近付いた時  
母を泣かせるのは男として一番恥だ  
母を幸せにするのが僕の夢  
誰よりも母が一番大好きです

**【講評】**

若い時は自分のことしか考えず、自分にばかりカッコつけて、言葉でうまく表現できないことがある。自分を生んでここまで育ててくれたのに、口をついて出る言葉は悪態だけ。だが、本当は母のおかげで少しは大人になれたし、感謝するしかないと思っている。自分の生き方を反省する日々を送って、やっと母の有難みを感じた「本心」を評価したい。

**【講評者名】**

原田 勇 男